

## 第2回般若区地元説明会質問等要旨

- 日 時 平成25年6月30日(日) 午後7時～午後9時24分  
(2時間24分)
- 場 所 般若町公民館
- 出席者 般若区住民50名(49世帯)
- 傍聴者 市議会議員15名、報道関係者2名
- 市役所 市長、副市長、教育長、生活産業部長、広域ごみ処理施設建設対策室長始め  
対策室員5名
- 準備室 尾張北部地域ごみ焼却処理広域化第1小ブロック会議準備室長始め準備室員  
3名

### (1) 候補地選定に関するもの

質 問 ・ 意 見 等	回 答
<p>・江南市民憲章の第1項は、「自然を愛し、美しいまちにしましょう」である。市長の考える自然を愛するとはどういうことなのか。木曾川左岸公園基本計画を棚上げして、中般若町北浦地内にごみ処理施設を造ろうということであるが、ここは江南市に最後に残った生きとし生けるものの楽園で、最高の自然公園にできる。ごみ処理施設の候補地とすることは見直して欲しい。</p>	<p>・中般若町北浦地内に公園計画があったことは確かであるが、鉄道高架化事業や下水道事業などで先送りになっている。ただし、視点を変えていただくと、ごみ処理施設の建設を契機に、今の樹木を残しつつ、緑あふれる公園とすることも考えられる。そのことを第1小ブロック会議へ提言していきたい。</p>

### (2) 施設に関するもの

質 問 ・ 意 見 等	回 答
<p>・見学会が予定されている名古屋市鳴海工場がシャフト炉式ガス化溶融炉、五条川工場がストーカ炉ということであるが、シャフト炉式ガス化溶融炉は、金属も溶かしてしまうということから、重金属が出ないか心配である。現在、江南市はごみを徹底的に分別しているが、溶融炉の導入によって、分別がおろそかにならないか。ごみ処理施設の処理方式は決まっているのか。</p>	<p>・ごみ処理施設の処理方式については、決まっていない。処理方式については、お地元の皆さんにも入っていただく施設整備検討委員会で、皆さんと一緒に検討していきたいと考えている。</p> <p>なお、今回の施設見学会の目的は、処理方式をご覧いただくことではなく、施設などから出る臭いや振動、運搬車が交通に与える影響などを確認していただくことにある。</p>

質 問 ・ 意 見 等	回 答
・ 1 日でも早く施設整備検討委員会を立ち上げて、ごみ処理施設が稼動することを望んでいる。	・ なるべく早い時期に施設整備検討委員会が立ち上げられるよう、構成市町に働きかけていきたい。
・ 東海、東南海地震に備えて、地震対策を万全にして欲しい。	・ 意見としてお伺いする。
・ 建設予定地が木曾川沿いであることを踏まえ、水害対策を万全にして欲しい。	・ 国土交通省の木曾川上流河川事務所に確認したところ、問題なしとの回答を得ている。国土交通省が作成した、200年に一度、木曾川が氾濫すると想定した洪水ハザードマップにおいても、中般若町北浦地内は浸水区域とされていない。

(3) 説明会の開催等に関するもの

質 問 ・ 意 見 等	回 答
・ 2 回の説明会を通して、私はこの事業に対する疑問が解決できた。資料や会議録などを説明会に欠席した方にもお渡しすることによって、この事業への理解が深まるのではないか。	・ 説明会の資料については、説明会の終了後に地区での回覧をお願いしている。また、お地元の 3 区からいただいた主な質疑と市の考え方については、広報こうなん 7 月号に掲載している。さらに、より詳しい地区ごとの質疑応答を先週の木曜日から江南市のホームページに載せている。
・ こうした説明会は、できるだけ広く市民に呼びかけて、たくさんの方に聞いていただくべきだと思うが、なぜ区民以外の方の傍聴を認めないのか。市の姿勢は市民の信頼を損なうことにしかない。	・ 行政としては、情報公開が必要なことは十分に認識しているものの、区会からのご意見も真摯に受け止める必要がある。会場は一番住民が集まりやすい場所とし、住民が意見を言いやすい場とするために、区会で非公開ということが決定された。非公開を行政が誘導した訳ではないので、ご理解をいただきたい。

質 問 ・ 意 見 等	回 答
<p>・先回の説明会同様、今回もあるグループの紙爆弾がこの説明会の前にポストに投げ込まれた。全面的に説明会を公開とすると、そうした人達が外部からあおって、本来発言したい人の発言までを遮ってしまう懸念がある。</p>	<p>・意見としてお伺いする。</p>

(4) その他

質 問 ・ 意 見 等	回 答
<p>・平日では参加できないので、土日に施設見学会ができないか。施設が稼働していなくても、外から見る雰囲気だけでも分かれば良いので検討して欲しい。</p>	<p>・多くの施設は土日も稼働はしているものの、説明する職員が休みとなっている。外から見ていただくだけで見学会として成立するかどうか、今後皆さんの意見を聞きながら検討したい。</p>
<p>・ごみを否定することは生きることを否定すること、ごみ問題を考えることは生きることを考えることになる。今回、広域ごみ処理施設が中般若町に来ることは、皆で一生懸命生きることを考えることになり、こうした施設が持てることはとても良いことである。憩の施設に、憩の森に、憩の木曾川になることを期待している。</p> <p>4 ha との説明があったが、どんな施設ができるのか楽しみである。4 ha 以外の敷地も購入できれば、例えば余熱を使った温泉やハウス栽培の施設、農業指導者の高齢化問題を解消する場、憩の広場や農業が体験できる広場なども検討して欲しい。</p>	<p>・江南市単独で検討すべき地域振興策もあると考えている。施設が安全安心であることはもちろん、皆さんにごみ処理施設ができて良かったと思っていただけるような施設としていきたい。</p> <p>・地域振興策については、お地元の皆さんと一緒に考えていくのでご協力をお願いしたい。</p>

質 問 ・ 意 見 等	回 答
<p>・ある新聞のコラムに「ごみ処理施設は、昔は迷惑施設との考えがあったが、今はエネルギーの回収施設ということで、数年先には地元が積極的に誘致活動に乗り出してくる時期が来る。」とあった。私たちの心をつかむためには、余熱の利用で地元の経済を活性化させる事例や、江南市の街づくりに役立てることができる事例などをもっと紹介すべきだ。</p>	<p>・今後、第1小ブロック会議で具体的な地域振興策の規模や内容の検討が始まる。できる限り早い段階で皆さんにこうしたことがお示しできるように努力したい。</p>
<p>・ごみ処理施設の余熱を利用した浴場や温水プールなどを併設していただきたい。犬山城から木曾川沿いを歩いて、中般若で浴場に入れば、場所的にもちょうど良く、地域振興につなげられるのではないかと。</p>	<p>・余熱利用の方法については、お地元から要望を出していただき、お地元の皆さんにも入っていただく施設整備検討委員会の中でごみの処理方法や環境対策などと併せて検討していくことになる。</p>
<p>・車の台数が増えることになるため、道路整備をお願いしたい。</p>	<p>・必要に応じた道路拡幅、歩道設置、カーブミラーの設置などの交通安全対策については、優先して考えていく。</p>
<p>・環境への影響を心配するよりも、江南市の将来の方が心配である。なんでもかんでも反対しては、江南市は発展しない。市長のお骨折りでごみ処理施設が江南市に来ることになったが、期待している。</p>	<p>・意見としてお伺いする。</p>
<p>・避難所が大変遠いので、市長が冒頭の挨拶で発言されたとおり、ごみ処理施設を防災機能を備えた避難施設としていただけると大変ありがたい。それに加えて、家族揃って楽しめるような付帯施設ができれば、ますます住民の理解も得られると思う。</p> <p>震災はいつ来るか分からないので、1日も早く施設ができることを願う。</p>	<p>・意見としてお伺いする。</p>